

平成 22 年

三島公民館だより

5 月

No.93

桜で結ぶ心と心

下大野部落 記念植樹

下大野地区では今年度、三人の子供達が小学校に入学しました。少子高齢化の中、実に六年ぶりの一年生。「部落上げて、お祝いをしては」と有志の方々から声があ



作業終了後、笑顔で記念撮影に納まる参加者のみなさん。何十年後には「桜の木」が下大野部落のシンボルになるのでは！



自分の背丈ほどある、鍬やスコップを使って、桜の木を植え、添木をやさしく苗木の横に「大きく育てね。」と心を込めて

がり、「何か記念として残せる物はないだろうか」と思案。そこで「桜の木を植えては」ということになり四月十一日（日）、有志十人（保護者も含む）と一年生三人、現小学生の高田将起君、兄の高田勝起君も参加し、午前九時から植樹が行われました。植樹場所は「子供達の為になることなら」と渡辺幸子さんが所有地を快く提供。土をきれいにならし、有志の方々に植え方を教えて貰いながら、みんなで畑に四本の桜とあんずの苗木を植え付けました。子供

達が将来、大人になった時、桜の木は大きく成長し地域や成人になった子供達をやさしく見守ってくれることでしょう。

参加した三人の一年生から記念植樹を終えての感想が届いていますので紹介します

「しょうあいつ

みんなであつたので、たのしかったです。ぼくとさくらと、どっちがはやくおおきくなるかたのしみです。どれぐらいしたら、さくらのはながさくのかな。

しょうこうけいた

さくらのはながいっぱいさいたら、みにいきたいです。ぼくとさくらとどっちがはやくおおきくなるのかな。はやくおおきなあれ！

せいけししょうた

つちをうめるのにはたいへんだったけど、みんなでちからをあわせてできたのでよかったです。はやくおおきくなって、さくらのはながさいてほしいです。

感謝の心いつまでも

三島自治会歓送迎会

春光うらかな四月三日（土）、公民館において歓送迎会が開催されました。

今年の会では自治会から招待を受けた、前地域振興課長の入船秀一さんと診療所前看護士の高平千代子さん（退職）他三島小学校、小松保育所の先生方、三島駐在所長（異動）の紹介をします。
（敬称略）

前任 後任

三島小教頭	今崎 津菜	今井 正雄
小松保所長	藤中美智江	三浦 久世
駐在所所長	前田 英孝	中村 公昭



歓送迎者お1人おひとりからお礼の言葉が熱く述べられ、列席者からは惜しめない温かい拍手が送られていました。

可愛いお客様が来館

三島小学校 二年生

四月二十八日（水）、三好先生率いる二年生（十一人）の元気なちびっこ達が公民館の見学にやって来ました。

公民館が地域の中で「どんな役割や仕事をしているか」の説明をすれば児童達からは次からつぎへと質問攻め。図書室での質問ではある児童が「この本の中でどの本が一番難しい本ですか。」と問いに「その質問が一番難しい質問ですね。」と受け答えに困ってしまう場面もありました。

三島の地域や町の探検を通して、色んな人に出会い、会って話をする中で自分の住む町を知る大切な授業だと感じました。



耳にした事は直ぐにメモに執る。何でもかんでも興味津々の児童達でした。

乗車・下車・安心・安全

三島診療所前バス停 再建

平成二十一年度県単事業の歩道整備に伴い、四月下旬に待避所が新設、待合所が再建されました。三島でもっとも交通量の多い交差点にあるバス停なので、この待避所で、利用者は安心してバスの乗り降りができます。



今までは青信号でバス停にバスが停車した時は、車は前進できずドライバーを悩ましていましたが待避所の新設で解消。また三島小児童が朝・夕と利用する際も安全が確保されました。

お知らせ

公民館玄関に設置

AED (自動体外式除細動機)



AEDは突然の心停止等をおこし倒れてしまった人の心臓に、電気ショックを与える治療機器です。

1年間お世話になります

三島の組織として中心となる、自治会・町有林管理組合・自主防災対策連絡協議会の役員が4月14日に開催された自治会総代会で決定。更に各部落の区長さんが決まりましたので紹介します。

【 自主防災対策連絡協議会 】

役名	氏名
会長	兵頭 敏和
副会長	蛭谷 豊美
部長	清家 教伸
	高平 吉徳
	伊勢本正市
	酒井 将臣
	松浦 栄
班長	各部落の各組長

【 三島自治会 】

役名	氏名
会長	兵頭 敏和
副会長	蛭谷 豊美
顧問	葛川 熊夫
会計	伊勢本正市
監事	松浦 栄

【 町有林管理組合 】

役名	氏名
組合長	清家 茂
副組合長	兵頭 敏和
会計	高平 吉徳
監事	酒井 将臣



小松 蛭谷 豊美 区長



下大野 高平 吉徳 区長



広見 清家 教伸 区長



兵頭 敏和 自治会長



川上 松浦 栄 区長



久保 酒井 将臣 区長



延川 伊勢本正市 区長



清家 茂 町有林管理組合長



瀧谷 繁勝 新会長

三島地区では体協活動が盛んで、スポーツを通じた交流が深い地域であります。この様な歴史ある、体育協会の会長をお受けするにあたり、不安と責任を感じております。若輩ではあります。各関係役員の方々や地域の皆様のご協力を頂きながら、少しでも交流が更に深まればと考えております。何卒よろしくお願い申し上げます。



松原 和雄 前会長

平成十八年四月より、程内覚前会長の後を受け、会長としてお世話になって参りましたが、今期限りで退任となりました。先輩方の創られた道を辿る事で精一杯の四年間でしたが、地区の皆さんや体協役員の方々に支えて頂いて任期を務める事が出来ました。本当にお世話になり有難うございました。

体育協会の要として

四年間会長として体協を支えて頂いた、松原さんの後任に瀧谷さんが新会長として就任。三島の行事にはなくてはならない存在の体育協会。新会長の下、今後も「ご協力・ご支援の程よろしく」お願い致します。

行事の報告・予定

— 5月 —

- 15日(土) 自主防災対策連絡会
18:00~
- 26日(水) 戸祇の子学級
開講式
13:15~
三島小学校
- 27日(木) 公民館運営審議会
19:00~

— 6月 —

- 6日(日) 一般レクバレー大会
8:30~
三島小学校
- 7日(月) パソコン教室
以降毎週火曜、木曜
計8回実施予定
19:00~

**祝・祭日には国旗を
立てましょう。**

発行者

鬼北町小松 1523
三島公民館
電話：48-0111
FAX：48-0303

公民館だよりは、下記のアドレスにアクセスすれば、カラーでご覧になれます。

鬼北町ホームページ
アドレス <http://www.town.kihoku.ehime.jp/>

リレー
エッセイ

我が愛しの三島

No.30

今月は四月の異動で小松保育所に所長として着任された三浦先生(小松部落出身・現宇和島市在住)に、ふるさとで仕事をする喜びと、三島地区に対する思いを執筆して頂きました。



生まれ育った三島で
過ごせる喜びを
感じながら

小松保育所
三浦 久世 所長

嫁ぐ日、「もう三島で過ごせる事はないだろうな…」と一抹の寂しさを感じ…いつの間にか三島で過ごした日々より長い年月が過ぎました。その間に父母はこの世を去り

ましたが、事あるごとに兄夫婦や親戚を訪ね心の拠り所となっていた「三島」。

四月の異動で小松保育所勤務となり、もう一度、ふるさとの温かさの中で、「四季を感じながら過ごせる」という喜びと期待で一杯の私です。未熟者ですが大好きな「三島」で所長としてスタートが出来る事に不思議な縁を感じ、小松保育所二十六名の子ども達に自分の幼い頃の姿を重ね「元気いっばいの三島っ子」として健やかに育って欲しいと願っています。地域のみなさまのご協力・ご支援の下、保護者の方々と共に「一人ひとりの個性を大切にしたい保育」を進めていきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願いします。

お時間がありましたら「子ども達」の元気な姿を見に、小松保育所に足を運んでいただけたら幸いです。

第1回 館長杯 クロッケー大会 試合結果

開催日：4月15日

順位	チーム名
優勝	小松B
準優勝	川上A
3位	川上B
4位	延川A
5位	下大野A

ご寄附のお礼

三島自治会・三島公民館主催事業へ、次の方から御芳志を頂きました。心より厚くお礼申し上げます。

二月 十七日 野地 正恵さん (川上)
 三月 九日 松浦 孝行さん (下大野)
 三月 十一日 葛川 勝美さん (川上)
 四月 二十二日 野地 恵さん (川上)
 五月 七日 松本不二夫さん (広見)
 五月 十日 森野クニエさん (川上)